

給付  
奨学金

# 日本学生支援機構（JASSO） ！ 秋の定期採用募集 ！

貸与  
奨学金

POINT

2024年度より給付奨学金の支援対象が拡充されました。

これまで給付奨学金が家計審査で不採用となった方でも再度申し込むことで支援の対象となる場合があります。

秋の定期採用での申込を希望する方、検討したい方は、  
以下のメールアドレスへ送信してください！

Mail : [shomu@syusei.ac.jp](mailto:shomu@syusei.ac.jp)

必ず学生が  
修成メールから  
送信すること！

既にJASSO奨学金を受けている方で、  
追加で奨学金を申し込まない方は、  
メールを送信しないでください

件名：奨学金の新規申込希望

本文：・学籍番号 ・氏名 ・申込書類郵送先の住所  
・現時点で申込を希望、検討する奨学金（給付・貸与）

メールを送信された方に、奨学金申込書類を9月にお送りします。

8/30（金）締切

追加募集する場合は  
学生ポータルで案内

JASSO奨学金制度をよく理解しよう！（詳しい案内は上記へメールを送信された方へお渡します）

## JASSO奨学金とは

勉学に励む意欲があり、経済的理由により修学の機会をあきらめないよう、学生本人に給付・貸与がされるものです。

親が子どもに経済的負担をかけたくない、学生本人が事務手続きをしない場合は、奨学金は不向きな制度です。  
奨学金は申込時の事務手続きが複雑であり、奨学生として採用後も様々な説明会や手続きが必要となります。

### 生計維持者

原則、父母です。  
生計維持者の収入・資産が  
家計の審査対象となります。

父母が離婚している場合でも、生計を共にしていない親から養育費以外の生活・学費等の支援を受けている場合は、父母ともに生計維持者となります。

### 家計基準

2023年の収入に基づく  
2024年度の住民税情報により  
審査が実施されます。

＜審査対象＞  
給付：生計維持者＋学生本人  
貸与：生計維持者

## 奨学金種別

●給付奨学金  
原則返還が不要な奨学金

給付奨学金採用者は高等教育の修学支援新制度により、  
授業料減免支援を併せて受けることができます。

●貸与奨学金

貸与終了後、必ず返還が必要な奨学金。  
第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子）があります。

給付奨学金（高等教育の  
修学支援新制度）は  
裏面も確認！

### 資産基準

（給付奨学金のみ）

生計維持者2名：  
2000万円未満  
生計維持者1名：  
1250万円未満

・生計維持者、学生本人の資産の  
合計が上記に該当すること  
・土地、不動産は含まない

### 学業基準

1年生：高校の成績  
2年生：1年次のGPA

申込を希望する奨学金種別によって具体的な学業基準が異なります。

2年生は給付・貸与とも  
2025年3月で終了します

## 学生の年齢等

●給付奨学金

高校卒業から2年の内に現在の学科へ入学した者であること。  
2023年度入学→2021年3月以降に高校を卒業した者  
2024年度入学→2022年3月以降に高校を卒業した者  
(3月以外の卒業、高卒認定合格者は相談してください)

●貸与奨学金

学生自身の年齢による申込制限はありません。

## 給付・貸与開始月

秋の定期採用の申し込みでは、採用された場合でも  
給付・貸与を受けられるのは2024年10月分からです。

・4月に遡って奨学金を受け取ることはできません。  
・採用となった場合でも初回振込は11月または12月です。  
(11月採用の場合→11月の奨学金振込日に10月・11月分が合わせて振り込まれる)

学生ポータル（JASSO奨学金）

奨学金情報を掲載！  
随時確認してください。



【お問い合わせ先】 TEL：06-6474-1644 mail：[shomu@syusei.ac.jp](mailto:shomu@syusei.ac.jp)  
担当：学生支援係 田所・富永（平日 8：40～17：00）

# 高等教育の修学支援新制度（JASSO給付奨学金）

## ✓ JASSO給付奨学金 + 授業料等減免の2つの支援

- ・どちらか一方の支援を受ける場合でも、JASSO給付奨学金を申し込む必要があります。（JASSOで収入・資産要件の審査を行うため（マイナンバー情報より））
- ・原則返還の必要はありません。（学修状況によっては返還が必要な場合あり）
- ・授業料等とは、授業料と入学金のことであり、その他の費用は支援の対象となりません。（秋の定期採用での申込は、入学金の支援対象外です）

## ✓ 修成は第IV区分の「理工農系」に該当（2024年度新設）

第IV区分「多子世帯」に該当しない場合でも「理工農系」の支援対象となるかの審査がされます。

## 支援額（2024年度）

給付奨学金（月額）

支援区分	自宅通学	自宅外通学
第I区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第II区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第III区分	12,800円 (14,200円)	25,300円
第IV区分	多子世帯 9,600円 (10,700円)	19,000円
	理工農系	0円

- 第IV区分は「多子世帯」と「理工農系」に分かれます。「理工農系」の場合、給付奨学金の振込はありません。（授業料等減免のみ）

- 秋の定期採用では、入学金支援と4月～9月の授業料減免支援は対象外です。

授業料等減免支援（第1本科）

授業料減免	4月～9月	10月～3月	入学金減免	正規	高校指定校	OC参加
第I区分	295,000円	295,000円	第I区分	100,000円	30,000円	50,000円
第II区分	196,700円	196,700円	第II区分	66,700円	20,000円	33,400円
第III区分	98,400円	98,300円	第III区分	33,400円	10,000円	16,700円
第IV区分	73,800円	73,700円	第IV区分	25,000円	7,500円	12,500円

授業料等減免支援（第2本科）

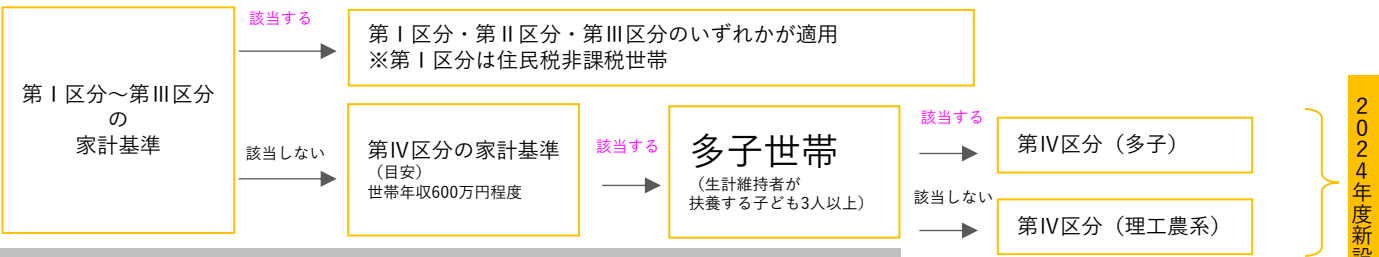
授業料減免	4月～9月	10月～3月	入学金減免	正規	高校指定校	OC参加
第I区分	195,000円	195,000円	第I区分	70,000円	30,000円	20,000円
第II区分	130,000円	130,000円	第II区分	46,700円	20,000円	13,400円
第III区分	65,000円	65,000円	第III区分	23,400円	10,000円	6,700円
第IV区分	48,800円	48,700円	第IV区分	17,500円	7,500円	5,000円

## 支援区分の考え方

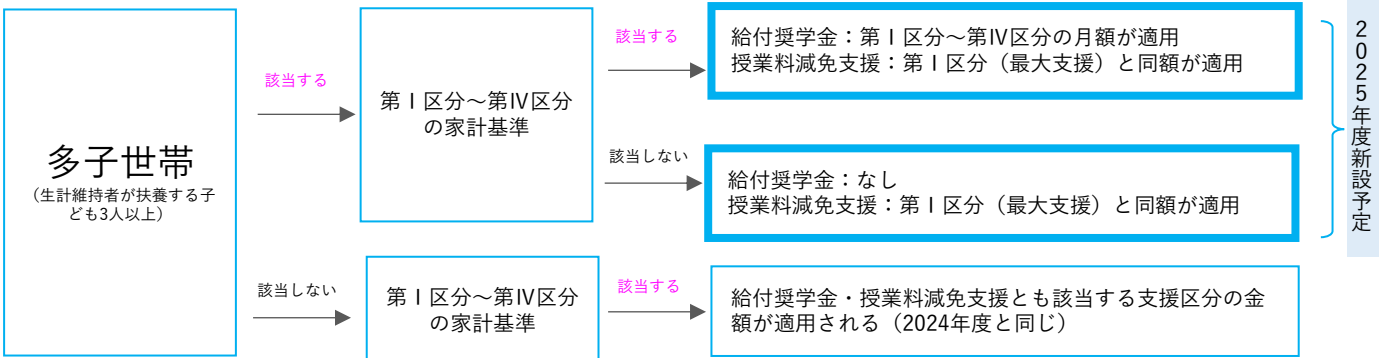
①1年生：支援区分は毎年9月に前年の収入による見直しが行われるため、最初に決まった支援区分が卒業まで適用されるものではありません。また、在学中に多子世帯から外れることも想定されます。

以下は「各申込要件」ならびに「学業基準」「資産基準」等を満たしている者に対する支援区分の考え方です。  
※高等学校卒業から修成入学までの期間要件や学業基準、資産基準を満たしていない場合は支援の対象となりません

2024年度



2025年度は多子世帯への支援が拡充される予定です！



2025年度に専科（2級・1級）へ進学する方へ

給付奨学金を専科で申込希望の場合は、高等学校卒業から専科入学までの期間要件に注意が必要です。

2023年3月高校卒業→2025年4月専科入学は要件○

2022年3月以前に高校卒業→2025年4月専科入学は要件×